

吉田忠生¹・藤原宗弘²・寺脇利信³：故氏家由三氏の「備讃瀬戸ノ海藻」論文遺稿について

氏家由三氏の業績と論文遺稿の発見

「備讃瀬戸の海藻」の著者である故・氏家由三氏は大正3年(1914)2月20日生まれで、昭和9年(1934)に香川師範学校専攻科を卒業し、善通寺市竜川小学校に奉職。いくつかの学校に勤務の後、高松市龍雲中学校校長を昭和47年(1972)に定年退職。その後も地域で植物研究の指導的立場で活躍され、平成14年3月には勲五等瑞宝章を授与され、平成14年(2002)9月25日に死去された。

教育者としての仕事の傍ら、昭和10年(1935)ころから高松市周辺の海藻の研究を開始された。当時三井海洋生物学研究所の所員であった瀬川宗吉先生の指導を受け、瀬川先生が亡くなるまで交流が続いていた。

海藻研究の結果は「備讃瀬戸ノ海藻」として纏められ、緑藻類14種を扱った(其一)が植物研究雑誌18巻8号(昭和17年8月)に発表された。残りの(其二)褐藻類と(其三)紅藻類は公表されることなく、原稿のまま残されていた。

瀬戸内海西部の海藻については末広賀治・大島勝太郎・八木繁一らの研究があるけれども、香川県や岡山県についてはほとんど未知の状態であった。過去の海藻相を知ることは、その後の環境変化を考える際の重要な情報である。氏家氏のご遺族の希望もあり、香川県水産試験場の吉松定昭さんおよび藤原宗弘さんの尽力で発表の機会を持つことになった。残念なことに、研究の基礎となった標本は戦災で失われたとのことである。

種の学名は岡村「日本海藻誌」以後変更されたものが多数ある。吉田ほか「日本産海藻目録2005改訂版」に採用されたものと比較すると次のようである。

<i>Enteromorpha linza</i>	<i>Ulva linza</i>
<i>Codium adhaerens</i>	<i>Codium lucasii</i>
<i>Codium tenue</i>	<i>Codium barbatum</i>
<i>Sphaerotrichia japonica</i>	<i>Sphaerotrichia divaricata</i>
<i>Chordaria firma</i>	<i>Sphaerotrichia divaricata</i>
<i>Sporochnus scoparius</i>	<i>Sporochnus radiciformis</i>
<i>Colpomenia sinuosa</i> f. <i>deformans</i>	<i>Colpomenia bullosa</i>
<i>Ilea fascia</i>	<i>Petalonia fascia</i>
<i>Cystophyllum turneri</i>	<i>Myagropsis myagroides</i>
<i>Sargassum tortile</i>	<i>Sargassum siliquastrum</i>
<i>Sargassum kjellmanianum</i>	<i>Sargassum muticum</i>
<i>Solieria robusta</i>	<i>Solieria pacifica</i>
<i>Solieria mollis</i>	<i>Solieria tenuis</i>
<i>Hypnea cervicornis</i>	<i>Hypnea flexicaulis</i>
<i>Plocamium leptophyllum</i>	<i>Plocamium cartilagineum</i>
<i>Grcilaria confervoides</i>	<i>Gracilaria vermiculophylla</i>
<i>Gumnogongrus flabelliformis</i>	<i>Ahnfeltiopsis flabelliformis</i>
<i>Gigartina tenella</i>	<i>Chondracanthus tenellus</i>
<i>Neomonospora yagii</i>	<i>Anotrichium yagii</i>
<i>Antiithamnion plumula</i>	<i>Pterothamnion yezoense</i>
<i>ErythroGLOSSUM repens</i>	<i>Sorella repens</i>



氏家由三氏 (ご遺族より提供)

<i>Acrosorium uncinatum</i>	<i>Acrosorium venulosum</i>
<i>Laurencia obtusa</i> var. <i>majuscula</i>	<i>Laurencia majuscula</i>
<i>Polysiphonia urceolata</i>	<i>Polysiphonia senticulosa</i>
<i>Symphyclocladia pennata</i>	<i>Symphyclocladia pumila</i>
<i>Rhodomela subfusca</i>	<i>Neorhodomela munita</i>

(吉田忠生)

氏家由三氏の業績目録

氏家先生のご遺族から先生の蔵書の寄贈というお話をいただき、香川県水産試験場において蔵書を整理している中、氏家先生が著された論文のご遺稿が発見された。すでに清書まで済まされている状態であったため、寺脇利信氏(元瀬戸内海区水産研究所藻場・干潟環境研究室長)に相談ののっていただき、今回の運びとなった。本原稿に関する記述としては、氏家先生の著書「女木島の海藻」の中に“備讃瀬戸の海藻の続報として用意してあった標本は焼失したが、原稿は瀬川博士の手元にあつて焼失を免れたが未発表のまま今日に至っている。”とある。氏家先生は、教員時代には理科教育とともに海藻学者として知られ、主に香川県下の海藻相をつぶさに観察、記録され、貴重で多大な功績を残された。定年後には87歳まで植物研究の指導的立場で活躍されていた。

最後に、ご遺族との連絡・調整を進める中で把握し、整理できた先生の業績について以下に記述するとともに、慎んでご冥福をお祈りする。

業績目録

- 氏家由三 1942. 備讃瀬戸の海藻(其一) 植物研究雑誌 18(8): 483-486.
- 瀬川宗吉・氏家由三 1947. 潮間帯海藻群落調査の方法 医学と生物学 11(4): 242-243.
- 氏家由三 1948. 高松築港防波堤の海藻群落 医学と生物学 12(1): 60-62.
- 氏家由三 1948. 東部讃岐丸亀島、女島の海藻群落 医学と生物学 12(3): 172-174.
- 氏家由三 1948. 讃岐白鳥本町海岸の潮間帯海藻群落 医学と生物学 12(5): 323-325.

- 瀬川宗吉・氏家由三 1948. 潮間帯植被の帯状分布研究に関する二三用語について. 医学と生物学 13(4): 272-274.
- 氏家由三 1948. 伊予新浜の潮間帯海藻群落 医学と生物学 13(4): 287-290.
- 氏家由三 1949. 海の植物群落 採集と飼育 11(10): 290-293.
- 氏家由三 1952. 鳴門海峡特に撫養の瀬戸附近の潮間帯海藻群落 生態学会報 2(2): 62-65.
- 氏家由三 1954. 香川県郷東川口の高松海岸の海藻群落 植物生態学会報 3(4): 290-294.
- 氏家由三 1956. 高松海岸に於ける海藻群落の遷移 日本生態学会誌 6(2): 79-82.
- 氏家由三 1957. 女木島の海藻 観光学術読本女木島 pp. 27-30.
- 氏家由三 1957. ワカメの特別な産状 藻類 5(3): 80-83.
- 氏家由三 1959. 五色台海岸の海藻 観光学術読本五色台 pp. 204-210.
- 氏家由三・葛美代子 1959. 瀬居島の海藻 特にアマモ群落について 香川生物 2: 8-10.
- 氏家由三 1959. 園の州の海藻 特に夏季のアマモ群落 香川生物 2 11-13.
- 氏家由三 1967. 備讃瀬戸男木島の海藻 香川生物 3: 49-52.
- 氏家由三他 1978. 第2回自然環境保全基礎調査 干潟, 藻場, サンゴ礁分布調査報告書 pp. 1-50.

(藤原宗弘)

氏家由三氏のご遺稿の内容

発見された氏家由三氏の論文遺稿について, 手書きテキストのワープロ化を担当した。なお, 今回は, 発見された論文遺稿についての記事としての掲載の企画にあたり, 著者の全体観が表現されることを重視して, 植物研究雑誌 18 巻に掲載済みの「備讃瀬戸ノ海藻 (其一)」についても, 「同 (其二)」および「(同 (其三))」と併せ, 一挙に掲載することとした。

ワープロ原稿の作成にあたり, 手書き原稿に記された文字そのものがワープロ化できにくい場合には, 最適と考えられる代替の文字を適用した。また, 句読点についても, 本誌規定に沿わせて統一した。これらの原稿作成上の事情により改変せざるを得なかった点に関するお問い合わせについては, 主に, terawaki@affrc.go.jp へお問い合わせください。なお, ワープロ原稿作成にご尽力いただいた瀬戸内海区水産研究所の中曾恭子氏に心から感謝する。(寺脇利信)

備讃瀬戸ノ海藻 (其一)

氏家由三

Yosizo UZIKE : On the Marine Algae of "Bisanseto" in Japan

植物研究雑誌第十八巻第八号抜刷

Reprinted from the Journal of Japanese Botany

Volume XVIII. no. 8

東京

昭和十七年 八月十日

August 1942 TOKYO

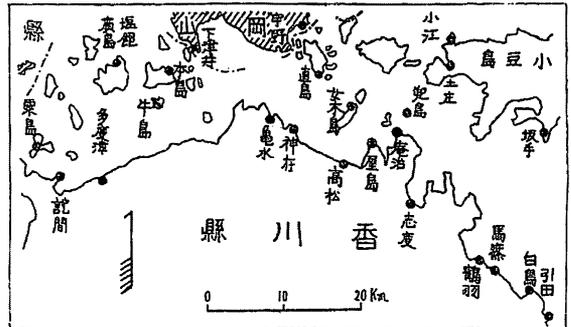
(以上は氏家(1942)の表紙部分)

備讃瀬戸ノ海藻 (其一)

氏家由三

Yosizo UZIKE : On the Marine Algae of "Bisanseto" in Japan

瀬戸内海ノ海藻ハ廣島ノ末廣(1933)大島(1938, 1940), 愛媛ノ八木(1937, 1940)ノ諸氏ニ依ツテソレソレノ沿岸ガ明カトナツタガ, 備讃瀬戸(第1圖)即チ香川, 岡山兩縣ニ属スル部分ハ此ノ方面カラ見テ纏ツタ報告ヲ知ラズ, タダ遠藤博士(1907), 岡村博士(1936)ノ著書中散見スルニ過ギナイ。即チ次ノ様ナモノデアリ。



第1圖 備讃瀬戸縮圖

第1圖 備讃瀬戸縮図(氏家 1942より)

Dictyota linearis GREVILLE 牛島 *Cystophyllum Turneri* YENDO 讃岐
Sargassum piluliferum AGARDH 小豆島 *S. tortile* AGARDH 下津井, 牛島
S. confusum AGARDH 小豆島 *S. Thunbergii* O' KUNTZE 下津井
S. patens AGARDH 讃岐 **S. enerve* AGARDH 讃岐
 **Asparagopsis sanfordiana* HARVEY 牛島
 内*印ノ2種ハ著者ノ未採集品デアリ。

筆者ハ昭和10年以來高松ヲ中心トシテ此ノ部分ノ海藻ヲ調査シテ居ルガ, 殆ド磯採集ノ範圍デアルカラ未ダ完全ナFloraヲ明カニスルニハ到ツテ居ナイ。然シ瀬戸内海海藻Floraニ新シク加ヘルモノ, 及ビ分布上注目スベキ種類モアルカラ豫報的ニ採集結果ヲ報ジタイト思フ。大體岡村博士ノ日本海藻誌ノ順序ニ配列シ, ソノ第1報トシテ次ニ緑藻14種ヲ取扱ツタ。採取地名ノ順ハ筆者ノ標本番號ニ依ル。

本稿ハ三井海洋生物學研究所所員瀬川宗吉氏ノ終始懇篤ナル御指導ニ依ツタモノデアリ, 採集地ノ項中番號ヲ附記セル標本ハ同氏ノ御好意ニ依リ北大山田幸男博士ニ見テ戴ク事ガ出来タ。此處ニ記シテ心カラナル感謝ノ意ヲ表スル。ナホ北大, 理, 植物學教室田中剛氏, 元齋藤報恩會博物館高松正彦氏ハ専門ノ部分ノ標本ヲ同定下サレ, 廣島文理大, 向島臨海實驗所瀧巖氏ハ同所ノ標本閱覽ヲ許サレタ。以上ノ諸氏ニ對シ謝意ヲ表スル次第デアリ。

CHLOROPHYCEAE 緑藻類

MONOSTROMACEAE

Monostroma nitidum WITTROCK ひとへぐさ

YAMADA, Mar. Chl. Ryukyuu, p. 34; 岡村, 海藻誌, p. 25, f. 11.
 採集地—庵治 (no. 103), 屋島, 鶴羽, 馬篠, 丸亀島, (馬篠附近), 白鳥, 蕪崎 (小江附近), 神在, 直島, 本島, 高松。

ULVACEAE

Ulva pertusa KJELLMAN あなあおさ

岡村, 圖譜, vol. 4, p. 81, pl. 169, f. 8, pl. 170; 海藻誌, p. 8, f. 3.

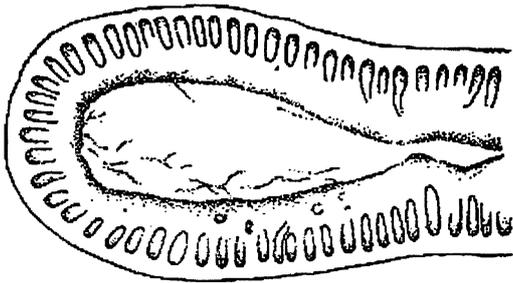
採集地—馬篠 (no. 8), 高松, 屋島, 鶴羽, 宇野 (岡山縣), 女木島, 多度津, 土庄。

Enteromorpha Linza (LINNE) J. AGARDH うすばあをのり

岡村, 圖譜, vol. 3, p. 167, pl. 138; 海藻誌, p. 15.
採集地—馬篠, 高松 (no. 111), 屋島。

時田卯氏本種ノ特徴トシテ中空部ニ trabeculae ノ存在ヲ觀察記述サレタ(植, 動, vol. 9, p. 49)。氏ハ樺太, 北海道, 千島, Kantschatka, 北米西海岸ノ材料ハ凡テ之ガ存在スル事ヲ確メラレタ。筆者ハ高松 (no. 111) ノ標本ノ基部ニテ此ノ性質ヲ精査シタ。ソノ結果極メテ稀デハアルガ横断ノ切片ニ第2圖ノ様ナ trabeculae ト認ムベキ形態ヲ觀察スル事ガ出来タ。然シ大多數ノ切片ニハソレヲ認メル事ガ出来ナカッタ。

尚 *Enteromorpha* ニハ他ニ未定種1アリ。



第2圖 うすばあをのりノ邊緣部ノ横断 ×150.

第2図 うすばあをのりノ縁部ノ横断(氏家1942より)

CLADOPHORACEAE

Chaetomorpha crassa (AGARDH) KUETZING ほそじゅづも

岡村, 海藻誌, p. 68.

採集地—高松(Jap. 13, 1942)。

此ノ科ニハ未定ノ *Chaetomorpha* 1種, *Cladophora* 1種見出サレ。

DASYCLADIACEAE

Acetabularia Calyculus QUOY et GAIMARD ほそえがさ

岡村, 圖譜, vol. 6, p. 9, pl. 285, f. 13-18; 海藻誌, p. 84, f. 44.

採集地—詫間。

BRYOPSISACEAE

Bryopsis corymbosa J. AGARDH ふさはねも

YENDO, Notes Alg. New Jap., VII, p. 189; 岡村, 海藻誌, p. 90.

採集地—高松 (no. 1164)。

體ハ濃綠色, 各個體集ツテ叢生シ, 高サ2.5cm, 羽枝ハ主軸ノ上部及ビ中部カラ周圍ニ密生シ, 下部ノ羽枝程長ク, 羽片ノ輪廓ハ卵形ヲナス。乾燥標本ニ於テ主軸ノ太サ約250 μ , 小羽枝約40 μ デアル。遠藤博士ノ記述ニハ1-2cm高ク, 主軸0.15-0.1mmトアルカラ主軸ノ太サニ差ヲ認メルガ全體ノ性質カラ考ヘテ遠藤博士ガ此ノ種ト同定サレタモノト同様ト考ヘラレル。

Bryopsis pennata LAMOUROUX ?くしはねも(新稱)

LAMOUROUX, Mémoire sur trois nouveaux genres de la famille des algues marines, p. 134; VICKERS, Phyc. Barb., pl. 52; FELDMANN, Alg. Mar. Albères, p. 81, f. 24, 27a.

採集地—高松 (no. 635)。

體ハ3回羽状ニ分岐シ, 高サ5cm位デアル。小羽枝ハ等距離, 疎生デハアルガ羽状ニ整然ト排列シ, 略々同長デアル。從ツテ羽片ガ全體トシテ線状ニ近乾燥標本ニ於テ主軸ハ太サ約800 μ , 羽枝ハ約

400 μ , 小羽枝ハ150 μ デアル。文献ニ依ツテ按ズルニ此ノ種ニ最モ近い様ニ思ハレル。次ノはねもニハ近イガ明瞭ニ異ル様デアル。

Bryopsis plumose (HUDSON) AGARDH はねも

山田, 分類植物學, f. 165; 岡村, 海藻誌, p. 91, f. 47.

採集地—詫間 (no. 895)。

CAULERPACEAE

Caulerpa Okamurai WEBER-VAN BOSSE ふさいわづた

岡村, 圖譜, vol. 4, p. 13, pl. 154, f. 1-8; 海藻誌, p. 104, f. 53.

採集地—本島 (no. 1347), 詫間。

CODIACEAE

Codium adhaerens (CABRERA) AGARDH はひみる

岡村, 圖譜, vol. 3, p. 141, pl. 134, f. 1-3; YAMADA, Mar. Chl. Ryukyu, p. 77, f. 45; 岡村, 海藻誌, p. 120, f. 61.

採集地—神在, 本島, 屋島 (no. 1443), 粟島。

Codium fragile (SURINGAR) HARTOT みる

岡村, 海藻誌, p. 123, f. 62.

採集地—高松, 神在, 小江, 本島 (no. 761), 直島, 屋島, 鹽飽廣島, 庵治, 土庄, 女木島, 多度津。

Codium cylindricum HOLMES ながみる

岡村, 圖譜, vol. 3, p. 179, pl. 141; 海藻誌, p. 125.

採集地—高松 (no. 222), 宇野 (岡山縣)。

Codium tenue KUETZING いとみる

岡村, 圖譜, vol. 4, p. 61, pl. 165, f. 11-13; 海藻誌, p. 121.

採集地—神在 (Aug. 16, 1941)一打揚品。

體ハ15cm高ク, 下部ノ直径ハ7mmニ達スル處アルモ大部分ハ1-2mmノ径ヲ有スル。胞囊ハ倒卵形, 徑200-300 μ , 長サハソノ1.5-2倍位, 頂端ハ純圓, ソノ部ノ膜ハ薄イ。此ノ種ハ暖海産外洋性ノモノトシテ知ラレテ居ル。今回内海沿岸ニモ打揚品デハアルガ見出サレタ事ハ興味深イ事ト思フ。

Codium tomentosum (HUDSON) STACKHOUSE いもせみる

OKAMURA, Alg. Isl. Hayido, p. 103; 海藻誌, p. 122.

採集地—高松 (July 20, 1937)。

體高2-7cm, 外形ハ全ク該種ノ記載ニ一致シテ8, 9回又状分岐ヲ示ス。胞囊ハ徑200-300 μ , 2-3倍長ク, 圓頂, 胞囊ノ膜ハ13 μ 位厚クナル事ガアル。此ノ種ハ北海道ヨリ琉球マデ少シジツ産スル様デアルガ内海デハ初メテノ記録デアル。高松港外3-4尋ノ海底カラ採集シタ。
(以上は氏家(1942)別刷リをワープロ化し, 引用したもの)

備讃瀬戸ノ海藻 (其二)

氏家由三

Yosizo UZIKE: On the Marine Algae of "Bisanseto" in Japan. II

PHAEOPHYCEAE 褐藻類

Ectocarpaceae

Ectocarpus siliculosus (Dillwyn) Lyngbye (高松氏同定) しほみどろ

採集地—神在 (no. 415), 屋島, 詫間, 高松, 千振島 (小江附近), 直島, 女木島, 多度津. 尚 *Ectocarpus* ニ1種ノ未定種アリ。

Elachistaceae

Elachista taeniaeformis Yamada ひるなみまくら

採集地—高松 (Apr. 3, 1942)。

打瀬網ニテ得タあかもくノ葉ニ斑點状ノ小塊ヲ成シテ居タモノデ, 特異ナ絲状体ノ形状ニヨツテ本種ト考定スル。瀬戸内海ニハ新シク知ラレタモノデアル。

Sphacelariaceae

Sphacelaria yamadae Segawa つくばねくろがしら

New or noteworthy algae from Izu, p. 256, f. 4.

採集地—丸亀島(馬篠附近), 引田(no. 907), 女木島.

Dictyotaceae

Dictyota spathulata Yamada へらあみぢぐさ

採集地—神在(no. 287).

体ハ3センチ高ク, 4-5回又状ニ分岐シ, 腋圓ク廣開シ錯綜セズ, 枝ハ細ク0.4-1mm, 尖端ハ稍廣ク0.6-1.2mm, 線上一莖状ヲナシ純頭ニ終ル. 厚サハ下部ニ於テ160-200 μ ヲ測定シタ. 原記載ニ比シ, 体高小サク, 少シク厚イ様デアアルガ young form ト考ヘル. 海馬島, 陸奥, 羽前, 羽後ニ知ラレル本種ガ備讃瀬戸ニモ採集サレタノハ注目スベキ事ト思フ.

Dictyota dichotoma (Hudson) Lamouroux あみぢぐさ

採集地—坂手, 小江, 高松(no. 1436), 屋島

尚 *Dictyota linearis* (Agardh) Greville ニ似タル1種アリ.

Dictyopteris undulata Holmes しわやはづ

New Mar. Alg. Fr. Jap., p. 251, pl. 8, f. 1; Okamura alg. fr. Isl. Hatidys p. 102; —*Halyseris undulata* (Holmes), 岡村, 圖譜, vol. 1, p. 53, pl. 11—*Neurocarpus undulatus* (Holmes) Okamura, 圖譜, Vol. 5, p. 190.

採集地—神在(no. 286).

Dictyoteris divaricata (Okamura) Okamura えぞやはづ

Dist. Mar. alg. Pac. Waters, p. 75—*Halyseris divaricata* Okamura

圖譜, Vol. 1, p. 58, pl. 13, f. 1-3, pl. 14, f. 5—*Neurocarpus divaricatus* (Okamura) Howe, Chinese Mar. alg., p. 138; 岡村, 圖譜, Vol. 5, p. 190.

採集地—沖ノ島(小江附近)(no. 719).

孢子群ハ長楕円形ノ郡ヲナシテ, 中肋, 両側カラ斜ニ數列ニ並ビ, 下部ヲ除イテ中肋ガ低ク, 又状分岐ノ角ガ大デアツテ本種ノ記載ニ一致スル. 更ニ東北地方沿岸産ノ孢子ヲ持ツ標本ト比較スル事ガ出来タガ, 外形上ノ差違ハ認メナカツタ.

我國ニ於ケル分布ハ附圖(●ニテ示ス)ノ通りデアツテ此ノ他, 支那北部ニモ知ラレル. 太平洋沿岸ハ川端氏ノ述ベラレタ常陸ガ南限デアリ, 日本海沿岸デハ東氏ノListニアル越後ガ南限トナル. 又朝鮮東海岸ニモ知ラレル. 瀬戸内海ニハ所々少量ツツ報告サレタガ分布区域カラ離レテ産スル事ハ注目スベキ事ト思フ.

岡村博士ハ「日本海藻誌」ニ於テ本種ノ学名ヲ *Neurocarpus divaricatus* Okamura トサレテ居ルガ, 上掲圖譜, Vol. 5, p. 190ノ修正通り用ヒラレナカツタ事ハ不思議デアル.

Dictyoteris prolifera (Okamura) Okamura へらやはづ

Alg. fr. Isl. Hatidyo, p. 102; Dist Mar. alg. Pac: Waters, p. 76—*Halyseris prolifera* Okamura in De Toni —Okamura, Neue Meeresalg. aus Japan, p. 74, t. 16, f. 1-5; 岡村, 圖譜, Vol. 1, p. 55, pl. 12 —*Neurocarpus prolifera* (Okamura) Okamura, 圖譜, Vol. 5, p. 190.

採集地—引田(Jun. 22. 1941).

以上3種ノ学名ノ決定ニ方ツテハ瀬川氏ヲ通ジ山田博士ノ御教示ニ依ルトコロガ多イ. 記シテ深甚ノ謝意ヲ表スル. 尚他ニ未決定種1種アリ.

Padina crassa Yamada こなうみうち

採集地—坂手, 本島(no. 757).

Padina japonica Yamada おきなうち

採集地—兜島, 高松, 屋島(no. 516), 女木島, 小江, 神在, 本島, 粟島.

Leathesiaceae

Petrospongium rugosum (Okamura) Setchell et Gardner しわのかは

採集地—白鳥, 庵治, 神在, 高松(no. 1435).

Leathesia difformis (Linne) Areschoug ねばりも

採集地—高松, 屋島(no. 34), 蕪崎(小江附近), 女木島, 塩飽廣島.

Chordariaceae

Tinocladia crassa (Suringar) Kylin ふともづく

Die phacophyceenordnung Chordariales, p. 34 —*Mesogloia crassa* Suringar, 岡村, 圖譜, Vol. 1, p. 91, pl. 20, f. 1-9 —*Eudesme crassa* (Suringar) Okamura, in Segawa, Mar. alg. Susaki, p. 65; 岡村, 海藻誌 p. 193, f. 100.

採集地—鶴羽, 女木島(no. 1420).

Sphaerotrichia japonica Kylin くさもづく

Die phaeophyceenordnung Chordariales, p. 38 — *Chordaria cladosiphon* (non Kuetzing) Okamura, 圖譜, Vol. 3, p. 191, pl. 144, pl. 145, f10-14; 海藻誌, p. 198.

採集地—兜島, 坂手, 亀水, 屋島, 鶴羽, 庵治, 多度津, 本島, 高松, 女木島(no. 1422).

Chordaria firma E. S. Gepp いしもづく

採集地—兜島, 神在(no. 284), 沖ノ島(小江附近), 庵治, 本島.

Acrotrichaceae

Acrotrix pacifica Okamura et Yamada にせもづく

採集地—高松, 女木島(no. 1421).

Spermatochneaceae

Nemacystus decipiens (Suringar) Kuckuck もづく

採集地—神在(no. 54), 詫間, 引田, 千振島(小江附近) 直島, 屋島.

Sporochneaceae

Sporochnus scoparius Harvey けやり

採集地—女木島(Mey30, 1941).

打瀬網ニヨツテ, 7-8 尋ノ深サカラ得タ材料デアル.

Desmarestiaceae

Desmarestia viridis (Mueller) Lamouroux けうるしぐさ

採集地—坂手, 絹島(馬篠附近), 宇野(岡山縣), 高松(no. 1110), 屋島, 庵治, 神在.

Punctariaceae

Punctaria latifolia Greville (高松氏同定) はばもどき

採集地—神在(no. 52).

Punctaria occidentalis Setchell et Gardner (高松氏同定) おおはばもどき

採集地—神在(no. 410).

Punctaria plantaginea (Roth) Greville (高松氏同定) はばだまし

採集地—神在(no. 412).

Punctaria plantaginea f. *linearis* Kjellman (高松氏同定)

採集地—神在(no. 411).

以上ノ3種ノ変形ノ他ニ未決定種1種アリ.

Scytosiphonaceae

Scytosiphon lomentarius (Lyngbye) J. Agardh かやものり

採集地—神在, 絹島(馬篠附近), 鶴羽, 馬篠, 高松(no. 652), 白鳥, 志度.

Colpomenia sinuosa (Roth) Derbes et Solier ふくろのり

採集地—鶴羽屋島, 絹島(馬篠附近), 高松(no. 654), 志度, 宇野(岡山縣).

Colpomeniasinuosa f. *deformans* Setchell et Gardner わたも

採集地—鶴羽 (No. 11), 屋島, 白鳥, 沖ノ島 (小江附近) .

Hydroclathrus clathratus (Bory) Howe かごめのり

採集地—鶴羽, 兜島 (No. 275), 坂手, 丸亀島 (馬篠附近), 屋島, 女木島, 塩飽廣島, 庵治, 神在, 本島 .

Ilea fascia (Mueller) Fries せいやうはばのり

採集地—高松, 志度 (No. 1046) .

Endarachne トハ体ノ内部ガ柔細胞ヨリ成リ, 絲状細胞ヲ有シナイ点デ明ニ区別サレル. 志度産ノ標本ハ全長 6 cm, 巾 7-8cm デアル.

遠藤博士ハ南部日本ニハ多分産シナイト記サレタガ, 山田博士ハ台湾澎湖島ニ報シタ. シカシ其後知ラレル分布区域ハ大体附圖 (Xニテ示ス) ノ通りデアルカラ分布上注目スベキ種ト思フ.

Ishigeaceae

Ishige Okamurai Yendo いしげ

採集地—沖ノ島 (小江附近) (No. 717), 蕪崎 (小江附近) .

Ishige foliacea Okamura いろろ

採集地—神在 (No. 57), 庵治, 本島, 高松 .

稍普通ニ見ラレ, イヅレモ比較的潮流ノ激シクナイ地点ノ沿岸帶上部岩礁ニ群生スル. 尚小江附近ノ *I. Okamurai* 生育地ニ於テハ, 付近岩礁上ニモ見ラレズ, 又遠藤博士ノ *Fuc. Jap. Pl. II. f. 3* ニ示サレタ型モ見出し得ナカツタカラ, 少ナクトモ本地方ノ兩者ガ生育地ヲ異ニスル事ハ確実デアル. 本種ノ生活史ニツイテハ最近新崎氏ノ研究アリ. (植. 雑. 57, 673.) .

Chordaceae

Chorda filum (Linne) Lamouroux つるも

採集地—馬篠, 神在 (No. 56), 高松, 女木島, 庵治 .

Laminariaceae

Ecklonia kurome Okamura ? くらめ?

採集地—直島 (No. 1086) .

海岸ニ打上ゲタ唯一個ノ不完全標本デ, 茎ヲ缺キ種ノ同定ガ確実デハナイガ—應本種ニアレル.

Undaria pinnatifidum (Harvey) Suringar わかめ

採集地—千振島 (小江附近), 高松 (No. 1031), 志度, 宇野 (岡山縣), 多度津, 本島, 女木島 .

Fucaceae

Cystophyllum turneri Yendo ひえもく

採集地—女木島 (No. 1184), 屋島 .

Sargassum piluliferum Agardh まめたわら

採集地—兜島 (No. 279), 屋島, 高松 .

Sargassum patens Agardh やつまたもく

採集地—女木島 (No. 1180), 屋島, 高松 .

Sargassum horneri (Turner) Agardh あかもく

採集地—沖ノ島 (小江附近), 女木島 (No. 1182), 塩飽廣島, 高松, 屋島 .

Sargassum tortile Agardh よれもく

採集地—屋島 (No. 1611), 高松 .

Sargassum confusum Agardh ふしすぢもく

採集地—屋島 (No. 1612) .

Sargassum thunbergii (Mertens) O. Kuntze うみとらのを

採集地—屋島 (No. 549), 白鳥, 直島, 高松, 女木島, 本島 .

Sargassum kjellmanianum Yendo ははきもく

採集地—直島, 高松 (No. 1678) .

Hizikia fusiformis (Harvey) Okamura ひじき

採集地—丸亀島 (馬篠附近) (Apr. 26, 1942) .

瀬戸内海ニ於テモ, 西部沿岸 (安藝大崎上島, 伊豫) カラスデニ報告サレ, 普通種ノ如ク考ヘラレルモノデアル. シカルニ調査地域

ニ於テハ未採集ノママデアツタ. 漸ク昭和〇年ニ採集シ得タガ, 他ノ地域ニハ生育ヲ認メナカツタ事カラ考ヘテ, 特記スベキ事トシテ報告シテ置キタイ.

Sargassum hemiphyllum Agardh いそもく

採集地—丸亀島 (馬篠附近) (Apr. 26, 1942) .

前述ノひじきノ分布ト同様ノ事ガ考ヘラレルモノデアル.

瀬戸内海ノ海藻ガ日本海ト關係ノアル事ハ既述ノヘラみち, えぞやはづ, せいやうはばのりガ示ス分布ニヨツテモホボ明カデアルト思フガ, コレ等ハ稀ニ採レルモノデアル. 然ルニ本種ハ従来日本海特産種トシテ知ラレタモノデアリ, 本地域ニ於テモ普通ニ見ラレルモノデアルカラ, 日本海トノ關係ガ濃厚デアル事ヲ示ス有カナ海藻デアルト思フ.



● えぞやはづ
× せいやうはばのり

図 えぞやはづトせいやうはばのりノ分布域 (原図; 図題は寺脇)

備讃瀬戸ノ海藻 (其三)

氏家由三

Yosizo UZIKE: On the Marine Algae of "Bisanseto" in Japan. III

RHODOPHYCEAE 紅藻類

Bangiaceae

Goniotrichum alsidii (Zanardini) Howe

採集地—庵治 (No. 1285), 高松 .

我国デハ樺太 (遠淵湖), 北海道 (忍路), 千島 (國後島), 伊豆, 琉球 (與那國島) ニ記録サレテキル. 瀬戸内海デハ始メテ知ラレタモノデアル.

Porphyra tenera Kjellman あさくさのり

採集地—神在 (No. 58), 高松, 鶴羽, 志度, 直島 .

Bangia fusco-purpurea (Dillwin) Lyngbye うしけのり

採集地—高松 (March, 12. 1943)

Chantransiaceae

未定ノ *Rhodochorton* 1 種見出サル.

Helminthocladiaceae

Nemalion vermiculare Suringar うみざうめん

採集地—高松 (No. 265), 引田.

Gelidiaceae

Gelidium divaricatum Martens ひめてんぐさ

採集地—高松, 屋島 (No. 1151).

Gelidium crinale (Turner) J. Agardh f. *lubricum* Hauck ?

採集地—高松 (No. 240).

体ハ絲状, 1 cm 高く, 匍匐スル茎ヨリ直立シ, 単條時ニ伸長シテ小距離ニ羽状又ハ偏生スル小枝ヲ生ジ, 小枝ハ廣開シテ尖鋭, 四分孢子囊ハ小枝頂部ニ形成サレル.

岡村博士ノ圖譜 Vol. 3, pl. 146, f. 1, 4ニ示サレタモノト一致スルカラ, 三河, 尾張附近ノ標本ハ見ラレナカツタガ, 同品ト考ヘル.

Gelidium amansii Lamouroux まくさ

採集地—高松 (No. 220).

Gelidium vagum Okamura よれくさ

採集地—神在 (No. 1323), 高松, 屋島.

Dumontiaceae

Hyalosiphonia caespitosa Okamura いそうめもどき

採集地—屋島, 高松 (No. 640), 神在.

Grateloupiaceae

Grateloupia filicina (Wulfen) Agardh むかでのり

採集地—神在, 屋島, 高松 (No. 644), 多度津, 土庄.

Grateloupia Okamurai Yamada きやうのひも

Notes on Some Jap. Alg. XI, p. 204—*G. lancifolia* (non Harvey) Okamura: Cont. know. mar. alg. Jap. III, p. 6 : 圖譜1, p. 170, pl. 34, f. 9-14 : 海藻誌 p. 542.

採集地—高松 (no. 650), 多度津.

Gloiosiphoniaceae

Gloiosiphonia capillaris (Hudson) Carmichael いとふのり

採集地—高松 (no. 1115), 白島.

Endocladaceae

Gloiopeltis furcata (Postele et Ruprecht) J. Agardh ふくろふのり

採集地—鶴羽, 高松 (no. 114), 馬篠, 志度, 女木島, 塩飽廣島.

Gloiopeltis tenax (Turner) J. Agardh まふのり

採集地—庵治 (no. 1281), 丸亀島, 鶴羽, 馬篠, 神在, 高松, 屋島, 本島.

Solieriaceae

Solieria robusta (Greville) Kylin みりん

採集地—高松 (no. 234).

Solieria mollis (Harvey) Kylin ほそばみりん

採集地—高松 (no. 233).

体ハ絲状, 円柱状, 10cm 高く, 暗紫褐色, 各方面ヨリ多数ノ枝ヲ出シ, 枝ハ互生ニ廣開シテ小枝ヲツケル. 小枝ハ基部甚シク括レ枝端ハ細イ. 囊果ハ体内ニ埋存スルガ僅カニ隆起シ小枝ノ全面ニ亘ツテ散在スル.

海藻誌ノ記載ニ比スルト, 体ガ稍偏圧デナク, 円柱状デアル点ヲ異ニスルガ, 廣島文理大臨海実験所ニ於テ山田博士同定ノ標本ヲ見ル機会ヲ得タノデ, 本種トシタ.

Hypneaceae (田中氏同定)

Hypnea charoides Lamouroux いばらのり

採集地—高松, 兜島 (no. 279), 坂手, 屋島, 神在, 本島, 引田.

Hypnea cervicornis J. Agardh かづのいばら

採集地—高松.

Plocamiaceae

Plocamium telfairiae Harvey ゆかり

採集地—高松 (no. 1963).

Plocamium leptophyllum Kuetzing var. *flexuosum* J. Agardh ほそゆかり

採集地—丸亀島 (馬篠附近), 沖ノ島 (小江附近), 神在 (no. 752), 詫間, 千振島, 直島, 女木島, 庵治, 本島, 粟島, 高松.

Sphaecoccaceae

Caulacanthus okamurai Yamada いそだんつう

採集地—高松 (no. 454), 沖ノ島 (小江附近).

Gracilariaceae

Gracilaria confervoides (Linne) Greville おごのり

採集地—神在, 兜島 (no. 281), 屋島, 蕪崎 (小江附近), 塩飽廣島, 高松.

Gracilaria compressa (Agardh) Greville しらも

採集地—高松 (no. 497), 女木島.

Gracilaria textorii Suringar かばのり

採集地—高松, 土庄, 多度津 (no. 1462).

Phyllophoraceae

Gymnogongrus flabelliformis Harvey おきつりのり

採集地—高松 (no. 239), 神在, 坂手.

Gigartinaceae

Gigartina tenella Harvey すぎのり

採集地—高松 (no. 229).

Rhodymeniaceae

Chrysiomenia wrightii (Harvey) Yamada たをやぎさう

採集地—高松, 庵治, 神在, 多度津 (no. 1340), 土庄.

Rhodymenia intricata (Okamura) Okamura まさごしぱり

採集地—丸亀島 (馬篠附近) (no. 595), 神在.

Champiaceae

Lomentaria flaccida Tanaka ふさふしつなぎ

田中, 讃岐産海藻ノ二種, p. 152. f. 3-4.

採集地—高松, 宇野, 多度津.

Binghamia californica Farlow

採集地—高松 棧橋 (no. 1174).

体ハ小盤状根ヨリ叢生シ, 2cm 高く, 扁平ニテ又状分岐ヲナシ, 全体トシテ扇状ニ擴ガル. 裂片ハ幅廣キ線状, 鈍頭ニ終ル. 縁辺ハ全邊ニシテ 2-4 個ノ副枝ヲ出ス. 体ノ上部表面ノ窪シダトコロニ四分孢子ガ集マツテ見ラレル. 色ハ鮮紅色デアル.

始メ稲垣氏ニヨツテ 1933 年塩谷ノ材料ニ基キ Rhodymeniaceae ノモノトシテ記載サレタガ, 岡村博士ハ Champiaceae ニ移サレタ. 後瀬川氏ニヨツテ再検サレ, Champiaceae—Lomentariaceae ニ入レラレタ. 我国デハ北海道 (塩屋, 小樽), 下總 (大原), 伊豆 (須崎其他) ニ知ラレルガ, 内海デハ始メテノ記録デアル.

Champia parvula (Agardh) J. Agardh わつなぎさう

採集地—高松 (no. 1544), 引田, 女木島.

尚コノ属ニハ *Champia compressa* Harvey ニ似タル 1 種アリ.

Ceramiales

Trilliella intricata Batters たまのいと

採集地—粟島 (no. 1472).

我国デハ北海道 (忍路, 塩谷), 天草, 伊豆 (須崎) ニ知ラレルガ, 内海デハ始メテノ記録デアル.

Neomonospora Yagii (Okamura) Yamada いときぬげ

Notes on Some Jap. Alg. IX, p. 213—*Monospora yagii* Okamura 圖譜 Vol. 7, pl. 314. f. 7-18 ; 海藻誌 p. 701.

採集地—高松 沖 (March, 11, 1942). 打瀬網.

Antithamnion plumula (Ellis) Thuret よつがさね

採集地—千振島 (小江附近) (no. 961).

Antithamnion nipponicum Yamada et Inagaki ふたつがさね

採集地—本島 (no. 1379), 神在.

体ハ叢生シ、0.4—1.5cm高ク、主軸ハ皮層ノナイ長サ160—170 μ 、太サ60 μ 、單細胞列デアル。ソノ各細胞ノ上部カラ2個ノ羽枝ヲ對生シ、所々枝トナル。羽枝ハ上下互ニ交叉状ヲナシ、其細胞數ハ10—13デアル。小羽枝ハ5—9對ノ羽状デアツテ上部ニハ偏生スル部分モアル。ソレ等ハ5—10個ノ細胞カラ成ル。小羽枝、基部ニハ腺細胞ヲ有スル。筆者ノ標本ハイヅレモ未熟デアルガ以上ノ点ハ本種ノ記載ニヨル一致スル。従来我国中部以北ニ知ラレ本種ガ備讃瀬戸ニ見出サレタノハ注目スベキデアル。

Crouania attenuata (Bonneman) J. Agardh よつので

採集地—引田、塩飽廣島、高松 (no. 1968).

Griffithsia tenuis Agardh けかざしぐさ

採集地—神在 (no. 289).

Spyridia filamentosa (Wulfen) Harvey うぶげぐさ

採集地—神在、小串岬 (志度附近) (Aug. 9, 1943), 屋島.

Ceramium tenerrimum (Martens) Okamura けいぎす

採集地—神在、坂手、屋島、高松、小江 (no. 713).

Ceramium rubrum J. Agardh いぎす

採集地—高松 (no. 648).

Ceramium boydenii Gepp あみくさ

採集地—高松、沖ノ島 (小江附近) (no. 731), 坂手.

Ceramium hypnaeoides (J. Agardh) Okamura えごのり

採集地—高松 (no. 660), 引田、千振島 (小江附近)

屋島、本島、女木島.

Centroceras clavulatum (Agardh) Montagne とげいぎす

採集地—兜島 (no. 278), 坂手、本島、粟島.

此ノ科ニハ未定ノ *Callithamnion* 1種、*Wrangelia* 1種見出サル.

Delesseriaceae

Hypoglossum barbatum Okamura ひげべにはのり

採集地—沖ノ島 (小江附近) (no. 724), 女木島.

体ハ小葉片ガ連続シテ4cm位高ク、始メ匍匐シ、後斜上スル。葉片ハ巾約700 μ 、長サ約6mmノ細披針形ノタバー層カラナツタ薄弱ナモノデアル。中肋ハ他ノ細胞ト明カニ區別サレ、三個ノ細長イ細胞カラナツテ皮層ハ認メラレナイ。ソノ両面カラ葉片ヲ反覆分岐スル。匍匐シタ部分ハ先端、縁辺ニ rhizoide ヲ生ズルガ、斜上シタ部分ハ僅カデハアルガ縁辺ノ rhizoide ヲ以テ他ト癒合シ、全体トシテ錯綜スル。色ハ淡紅色デアル。干潮線下ノ *Sargassum* sp. 基ニ纏繞シテキル。

文献ニヨツテ按ズルニ最モ山田博士ノ *H. nipponicum* ニ近イ。シカシ海藻誌 p. 762, 17行目ヨリノ註記ニヨツテ岡村博士ノ *H. barbatum* ト同定スル。

Erythroglossum repens Okamura うすべに

採集地—丸亀島 (馬篠附近), 屋島, 多度津 (no. 1488).

Acrosorium uncinatum (J. Agardh) Kylin かぎうすばのり

採集地—女木島.

Dasyaceae

Heterosiphonia japonica Yendo いそはぎ

採集地—神在 (no. 77), 高松.

Dasyavillosa Harvey けぶかだじあ

採集地—高松 (no. 705).

Rhodomelaceae

Polysiphonia urceolata (Lightfoot) Greville しやうじやうけのり

(田中氏同定)

採集地—神在 (no. 417), 屋島, 高松, 土庄.

Polysiphonia japonica Harvey きぶりいとぐさ

採集地—神在 (no. 292), 屋島, 高松, 女木島.

Chondria tenuissima (Goodenough et Woodward) Agardh ほそやなぎのり

採集地—屋島 (no. 1144), 庵治, 高松.

Chondria dasyphylla (Woodward) Agardh やなぎのり

採集地—本島 (no. 1358).

Laurencia Okamurai Yamada みつでそぞ

採集地—高松, 馬篠 (no. 25).

Laurencia composita Yamada きくそぞ

採集地—神在 (no. 291).

従来産地ガ僅カシタ知ラレナイ。内海デハ始メテノ記録デアル。

Laurencia obtusa Lamouroux var. *majuscula* Harvey あかさぞ

採集地—蕪崎 (小江附近) (no. 989). 打揚品.

Laurencia hamata Yamada かぎそぞ

採集地—本島 (no. 772), 女木島.

Laurencia pinnata Yamada はねそぞ

採集地—屋島 (no. 1146).

Laurencia undulata Yamada こぶそぞ

採集地—高松 (no. 513).

我国中南部太平洋沿岸ニ普通ニ見ラレル種類デアルガ、内海デハ始メテノ記録デアル。

Symphocladia marchantioides (Harvey) Falkenberg こざねも

採集地—高松, 屋島, 神在 (no. 1319), 本島, 女木島.

Symphocladia pennata Okamura ひめこざねも

採集地—本島 (no. 1381), 屋島.

Herposiphonia tenella (Agardh) Naegeli くものすひめごけ

採集地—坂手 (no. 305).

打揚ゲタ *Padina crassa* Yam. ノ上ニ着生シタモノデアル。

Leveillea jungermannioides (Martens et Hering) Harvey じやばらのり

採集地—神在, 沖ノ島 (小江附近) (no. 725), 詫間, 女木島, 塩飽廣島, 本島.

Rhodomela subfusca (Woodward) Agardh いとふぢまつ

採集地—屋島, 神在 (no. 67), 詫間, 蕪崎 (小江附近), 直島, 高松, 塩飽廣島, 本島.

(¹ 干 818-0103 太宰府市朱雀 6-13-13, ² 干 761-0111 高松市屋島東町 75-5 香川県水産試験場, ³ 干 220-6115 横浜市西区みなとみらい 2-3-3 クイーンズタワー B 15 階 (独) 水産総合研究センター)